

+Affiliated with the International Association
THE Y S MEN S CLUB OF TOKYO HACHIOJI
Chartered October 30, 1994



〒194-0211
東京都町田市相原町1857
長谷川 あや子
TEL & Fax: 042-771-6962
E-mail: ayako.h3@nifty.com

2025年7月

The Service Club of The YMCA

第361号

東京八王子ワイズメンズクラブ

| | | |
|------|------------|--|
| 会長 | 長谷川 あや子 | 国際会長 エドワード・オン (シンガポール) 主題「信念、愛、行動」 |
| 副会長 | 久保田 貞視 | スローガン「共に、より強く」 |
| 書記 | 小口 多津子 | アジア太平洋地域会長 田上 正 (熊本むさし) 主題「信念と愛を持って行動しよう！」 |
| 会計 | 稲葉 恵子 | スローガン「YMCA、ユースと共に地域社会に貢献しよう」 |
| 直前会長 | 並木 真 | 東日本区理事 山下 真 (十勝) 主題「ワイズのらしさ再発見」 |
| 担当主事 | 西嶋 健太 | スローガン「Change!」 |
| プリテン | 山本英次 大久保重子 | あずさ部部長 山口 直樹 (東京武蔵野多摩) 主題「垣根を低くし、活発な活動を」 |
| | | 八王子クラブ会長 長谷川 あや子 主題「若い人の成長を願い、ともに歩む」 |

7月第一例会プログラム (キックオフ例会)

(担当:B班 花輪、望月、久保田)

日時: 2025年7月12日(土) 18:00~20:00

会場: 北野事務所 2階大会議室

受付:花輪メン 司会:久保田メン

- ・開会点鐘 長谷川あや子新会長
- ・ワイズソング 一同
- ・ワイズの信条 一同
- ・ゲスト・ビジター紹介 長谷川会長
- ・聖書朗読・感謝の祈り 小口メン
- ・今年度の会長主題・抱負 長谷川会長
- ・卓話者紹介 長谷川会長
- ・卓話「Tokyo YMCA Vision 150」
- 卓話者:東京YMCA総主事 星野太郎氏
- ・諸報告 会長・YMCA・各委員
- ・スマイル 望月メン
- ・Happy Birthday(花輪宗命、稲葉恵子) 会長
- ・閉会点鐘 長谷川会長

今月の聖句 (2025年7月)

私は山々に向かって目を上げる。
私の助けはどこから来るのか。
私の助けは主の下から
天と地を造られた方のもとから。
(旧約聖書 詩編 121:1~2)

巻頭言

「若い人の成長を願い、 ともに歩む」

会長 長谷川あや子

八王子クラブは前年度会長の並木真さんの卓越したリーダーシップと行動力で新しい境地に立つことが出来ました。特に中大ひつじくもの皆さんの真会長に寄せる信頼の表情は、はた



で見えてもほほえましいものでした。クラブにとって増々強い関係が築けたと感謝しております。

さて、私は今年度10年ぶり

に3回目の会長をお受けします。受けるに先立って、入会以来28年間のプリテンを読み返しました。それは過去の思い出に浸るためではなく、「自分はどこに立っているのか、これから誰とどこでどんな時間を過ごしたいのか」

を改めて考えたいと思ったからです。

「そう、ワイズがある！」と確信いたしました。設立当初のブリテンを読みますと、子どもが初めてワイズの世界を発見し、ワクワク、ドキドキ、驚きの声を上げているようでした。「八王子クラブをよいクラブにしたい、もっと皆と仲良くしたい」という熱い思いをひしひしと感じました。

ブリテン37号から仲田達男さんの「聖句のお話」が始まりました。2019年1月まで続きました。現在は並木信一さんが「今月の聖句」を選び、「聖句のお話」を書いて下さっています。東日本区のブリテンの中で「聖句のお話」が毎号欠かさず載っているのは八王子クラブだけです。

「神さまの前で祈り求めながら、仲良く歩んで行きましょう」という先達の祈りの中に私たちはいるのだとしみじみ思いました。

2001年4月、エルサルバドル大地震支援街頭募金のために北野駅前に立った時から中大ひつじくもの皆さんとの交流が始まりました。以来24年、絶えることなく続いていることに感動を覚えます。コロナ禍の時は交流が途絶えてしまうのではないかと本当に心配しました。当時のワイズ係の渡辺伊純さん、関口遼さんが実に細やかに対応して下さい、ハイブレード例会にZoom参加されたり、NYC参加の推薦手続きなども迅速、的確に情報を伝達して下さいお陰で2022年、タイでのNYCに峯尾心さん、伊藤瑠南さんを送ることが出来たのも思い出になっています。

ひつじくもの皆さんの毎月の例会参加、街頭募金、チャリティコンサートのボランティアも24年の歳月を刻みましたが、もうひとつ目を見張るものは2001年から現在までブリテンに「ひつじくも便り」を寄稿して下さいです。活動報告だけでなく、自分の内面を見つめ課題を見つけている文章に出会い、ハッとさせられることもありました。

若い人の成長を願い、助けることは私たちにとって使命です。そして使命のあるところには必ずお助けがあると信じています。

楽しみながら社会に尽くしましょう。八王子クラブがこれからも成長する団体になれるよう、それぞれの立場で暖かい風を送りましょう。

一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。



2025～2026年度 八王子クラブ役員

(太字は委員長)

2025.6.28

| | | | |
|-------|--------|-------|-------|
| 会長 | 長谷川あや子 | | |
| 副会長 | 久保田 貞視 | | |
| 書記 | 小口 多津子 | | |
| 会計 | 稲葉 恵子 | 小口多津子 | |
| 直前会長 | 並木 真 | | |
| ブリテン | 山本 英次 | 大久保重子 | |
| CS・Yサ | 花輪 宗命 | 久保田貞視 | |
| 会員増強 | 並木 信一 | 花輪 宗命 | 並木 真 |
| 交流 | 久保田 貞視 | 望月 隆珉 | |
| ユース | 並木 真 | 久保田貞視 | 小口多津子 |
| ファンド | 大久保 重子 | | |
| 担当主事 | 西嶋 健太 | | |

東日本区ユース事業主任 並木 真

班編成 ◎は班長

| A班 | B班 | C班 |
|--------|--------|--------|
| ◎小口多津子 | ◎久保田貞視 | ◎並木 信一 |
| 稲葉 恵子 | 花輪 宗命 | 大久保 重子 |
| 並木 真 | 望月 隆珉 | 西嶋 健太 |
| 長谷川あや子 | | 山本 英次 |

第28回東日本区大会に参加して

久保田貞視

第28回東日本区大会は2025年6月7・8日、ライトキューブ宇都宮で開催されました。

当クラブからは並木真会長、長谷川会計、久保田副会長の3人が出席しました。

まず、開会前の年次代議員会に長谷川さんと共にオブザーバーで出席。同代議員会では2025-2026年の次期理事は十勝クラブの山下真ワイズが2025-2026に引き続き就任、次期の次々期理事は宇都宮東

クラブの鈴木伊知郎ワイズの就任が承認されました。また、湘南沖縄部から沖縄県内クラブは西日本区に移行し、「かながわ部」となり、また、東日本区定款で各部の部長は部役員を任命するが部の役職は部長に任せることが決議されました。

今回の区大会は登録者 323 名、アジア太平洋地域会

長の Ms. Joan Wong, 西日本区より 25 名、インドはハイデルバードクラブから 8 人で 12:00 入場開始。12:30 プレセレモニーの歓迎演奏は楽器でのフィンランディアの演奏とワイズのメンバーを含めた合唱団による高らかな合唱で会場の雰囲気を引き締めました。開会式はフラッグセレモニーが時間の関係で区の全クラブの会長がクラブ旗を持って勢ぞろいし、司会の紹介でクラブ旗を掲げるだけでした。開会点鐘のあと来賓の挨拶が続き、メモリアルアワーがあり、理事年次報告は山田公平理事の2年間の集約。ユースアクションは盛岡YMCAの担当で盛岡大学生二人による「子どもの人権プロジェクト」について報告、続いて代議員会報告。休憩をはさみ、表彰となりました。理事表彰の最優秀クラブ賞として東京多摩スマイルクラブが、優秀クラブ賞として甲府21クラブが受賞されました。東日本奈良伝賞は甲府21クラブの松村豪夫ワイズと三島クラブの大村俊之ワイズが受賞。わがクラブは YIA 優秀賞を受賞し壇上で山田理事から並木真会長に表彰状が手交されました。ひつじくもの AYC, IYC 派遣とユースアクションが評価されたが、クラブとひつじくものボランティアでの協働や例会への出席については触れられていないのが残念でした。

続いて、IBC 締結式は川越クラブとハイデラバードクラブ、DBC 締結式は千葉クラブと大阪土佐堀クラブがあり、理事役員引継式となりました。

休憩をはさみ、余興は立川晴の輔氏の落語があり、閉会式となりました。その後晚餐会では地元の酒とビールに、宇都宮名物の餃子店が会場外に4店設置され食べ放題で美味しいこともあり餃子で満腹となりました。

二日目は日曜礼拝でしたが大会が1日で終了したこともあり礼拝への出席者は大幅に減少しました。その後のエクスカージョンは長谷川さんとバス旅行を選び、風光明媚なレストラン中村屋で美味しい和食を食べ、若竹の若山牧場、大谷寺、大谷資料館を案内していただき、17



時前の電車に乗り宇都宮を後にしました。

個人的には2日目の早朝、宇都宮の由来となった宇都宮二荒山神社に参拝し、1年前に開設したライトレールに乗ってみました。排気ガスもなく時間通りに走り快適でした。

YIA優秀賞 受賞東京

直前会長 並木真



中大ひつじくもと八王子ワイズの
日頃の協働が評価されました。

6月7日(土)栃木県宇都宮市「ライトキューブ宇都宮」で行われた東日本区大会で、YIA 優秀賞を頂きました。YIAとは「Youth Involvement and Activities (若者の参画・活動)」であり、ユースの活動に貢献したクラブが頂ける賞なのでとても嬉しかったです。東京八王子クラブは、20年以上前から中央大学国際ボランティアサークル「ひつじくも」を IYC, IYC に派遣し、街頭募金、チャリティーコンサートを共に行ってきました。

2024-2025 年度は、社会問題に対する若者たちの自発的な活動を支援する「ユースアクション」に「ひつじくも」が「川口市の在住の外国人との交流」活動が採用され、そのプログラムの現場であるイオンモール川口にクラブメンバーも行き、お手伝いをしました。私も現地に行っても活動させて頂きましたが、とても良い経験をさせて頂きました。



そして、IYC ドンソイにひつじくもの岩崎葵さんを派遣す

ることが出来ました。ドバイというところにもなかなか行く機会がないと思います。そして、海外のユースたちと共にディスカッションしながら、交流した日々はかけがえのない経験になったことと思います。彼女がドバイ派遣後すぐにオーストラリアに留学に行ったため、クラブでの報告会は4月になりましたが、とてもいい報告を聞くことが出来ました。

街頭募金、チャリティーコンサート、WAW、わくわくビレッジでのひつじくも新歓草刈り&BBQ など、ひつじくものメンバーとともに活動する、さまざまな世代の仲間とともに活動すること、とても意義と喜びを感じています。

この度、これらの活動が評価されたことに感謝したいと思います。ありがとうございました。



静かな池のほとり、ひな鳥のさえずりが賑やかです。
薬師池公園の菖蒲園にて 小口多津子さん

はな物語

長谷川邸の庭に咲く「山百合」は八王子の花です
暑い中健気に咲いています



カサブランカの花言葉は、
純粹・無垢・高貴・壮大な美しさ



高幡不動尊の五重塔に華を添えて



町田薬師池公園 四季彩の杜
江戸時代の古民家や水車などの文化財が豊富

ひつじぐも便り

ひつじぐも 3年 高橋佑太

7日 活動説明会

新入生にサークルに対する理解を深めてもらい、今後の活動への積極的な参加を促すことを目的に、各系の役割と活動内容を紹介する説明会を開催しました。

この会では、実際の活動の様子や企画した人の感想、どれくらいの忙しさなのかを具体的に説明しました。

8日 ゴミ拾い甲子園

チームごとに分かれて拾ったごみの種類・量で得点を競いました。

回収したごみの内容は、空き缶・ペットボトル・ビニール袋・たばこの吸い殻などであり、たばこの吸い殻が目立ったためマナーの啓発の重要性を感じました。この活動を通して地域の美化に貢献できたと同時に、自分たちも楽しみながらボランティアができて学年間の交流も深められたので良かったです。

21日 児童館 デイキャンプ

日野市の落合交流センターで行い、8名が参加してくれました。

子供たちと一緒にホットドックを作ったり夜には自然の中でホタル観察を行いました。このボランティアでは、子供たちの安全について注意しながら楽しく交流ができ、共に発見を喜んでいました。

今回のデイキャンプ経て自然体験の楽しさや子供たちとかわる楽しさを改めて実感しました。また、子供たちの安全を守る責任やそのための的確なサポートの重要性に実感し、とても学びの多い一日でした。子供たちに「楽しかった？」と聞いたら満面の笑みで答えてくれたことが嬉しかったです。

28日 リーダーと遊ぶ

児童館に伺い、子供たちとドッジボールやボードゲームをしました。初めは子供たちも緊張している様子でしたが、一緒にゲームや世間話をしているうちに徐々に打ち解け笑顔で話しかけてくれるようになりました。活動を通じて、子どもたちが安心して過ごせる空間を作るためには、ただ見守るだけでなく、さりげない声かけや一緒に楽しむ姿勢が大切だと感じました。今後の活動でも、子どもたちが自然体でいられるような関わり方を心がけていきたいと思っています。



わくわくビレッジ便り

館長 西嶋健太

七夕の短冊が風にそよぐ七月、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。先般、東京都との定例協議において2024年度の社会教育事業に対する評価が実施され、高尾の森わくわくビレッジは「都の施策を踏まえつつ施設固有の強みを丁寧に活かした取り組み」として高いご評価を頂戴いたしました。合わせて、2025年度も社会課題の解決に資する事業を一層推進してほしいとの温かい激励を賜り、身の引き締まる思いでございます。



こうした期待に応えるべく、現在当ビレッジでは新規プログラム開発を視野に、複数のパートナー企業と協議を重ね

ております。既に連携実績のあるプロジェクトアドベンチャージャパンをはじめ、有名美術大学や宇宙教育に特化した企業など、多彩な専門性を持つ団体との意見交換を水面下で進めており、これまでには高い価値を創出すべく着々と準備を進めております。

そのような折、子どもたちからのインタビューを二件お受けする機会がございました。一件は私立中学校三年生の利用者が「廃校利用」をテーマとするレポート作成のため来館し、熱心に質問を寄せてくださいました。私も高陵高校時代の資料を紐解き、校舎の歴史や当時の都の思惑を再確認することで、新たな学びを得る契機となりました。また、高尾の森わくわくビレッジを調査対象に選んでいただけたことは、この施設が青少年の探究心に寄与している証しでもあり、職員一同大きな励みとなっております。

蝉の声が日に日に高まるこれから、私どもは「子どもたちに誇れる場」であり続けるため、都や地域、そして多様なパートナーと力を合わせ、挑戦を重ねてまいります。今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

東京 YMCA 便り

担当主事 西嶋健太

1. 全国のYMCAでは40年余りにわたり水上安全教育に取り組んでいるが、その一環として今年度も6月に「ウォーターセーフティーデー」を一齐に実施する。東京YMCAでは東陽町センターと山手センターで6月22日に、ウェルネスガーデン品川御殿山では6月29日に、幼児・小学生の親子を対象に、着衣泳体験や心肺蘇生法を学ぶプログラムを開催。また水上安全の知識を子ども向けに紹介している「ウォーターセーフティーハンドブック」を近隣の小



学校、幼稚園、保育園等に無料配布する(東京YMCAのHPからもダウンロード可)。新宿区、文京区、品川区、港区、江東区の各教育委員会から後援をいただいている。

2. 6月3日から夏期キャンプ・スクールの申込受付を開始した。キャンプは9コースが設定され、多くのキャンプが即日定員一杯となった。今回も「フレンドシップファンド」により、経済的に困難なご家庭には、キャンプやプールスクールの参加費を補助する。また小学3年生から高校生を対象とした海外交流プログラム「ダイナミックサマー」(北米YMCAのキャンプ体験)は7コースが設定され、6月21日から「Camp Erdman in ハワイ」がスタートしている。また6月19日から2カ月にわたり、東京・フロストバレーYMCAパートナーシップのサマーキャンプスタッフとして、全国から募集したユース3名を派遣している。
3. 6月19日開催の定時評議員会にて、役員・評議員の改選が決議された。同日をもって新任の評議員に片岡平和氏、倉友粹氏、蒔田敏雄氏が、また伊藤幾夫監事に替わり西川嗣夫氏が新監事に就任した。
4. 東京YMCAでは各施設における二酸化炭素排出量を削減し、クリーンで持続可能なエネルギーの利用を推進するために、電力供給の再生可能エネル

ギーへの切り替えを進め、11の事業所(協働事業等を除く全ての事業所)で完了した。また、5月19日には、国際ホテル専門学校を学生を対象に、「みんな電力」のスタッフによる特別授業を実施した。講義では、気候変動の現状や再生可能エネルギーの重要性について学ぶとともに、授業の後半には「どの発電所から電気を買いたいのか?」をテーマに、山手コミュニティセンターで使用する電力の供給元を学生自身が選ぶワークショップ形式の取り組みも行った。

5. 今後の主な行事予定
 - ・「早天祈祷会」7月1日(山手センター/オンライン) 奨励:青木一芳氏(千葉YMCA理事)
 - ・研修会「世界のYMCAの今とVision2030」6月26日(山手センター) スピーカー:ラズミン・サス氏(世界YMCA Vision2030 推進責任者)
 - ・「ウクライナYMCAビクター総主事来日記念報告会」6月27日(山手センター)
 - ・「YMCA世界大都市会議」(YWUN) 6月29日~7月3日(大阪)
 - ・「第16回キッズワールドカップ in 韓国」8月8~12日(ソウルYMCA Darakwon Campsite)
 - ・「第39回インターナショナル・チャリティーラン」個人ウォーキング(オンライン):9月20日~9月27日 チームウォーキング(オンライン):9月27日~10月5日 駅伝大会(都立木場公園):9月27日



サマーキャンプ

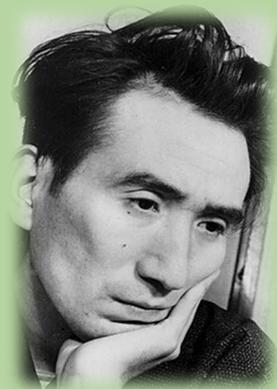
今月の聖句によせて

三鷹駅の近くに、太宰 治が時々飲みを訪れた(真偽を確認したことはありません)という小さな飲み屋さんがありました。毎年ではありませんでしたが、私は、6月19日に何回かその店の暖簾をくぐり、ホッピーをしたま飲んだことがあります。終電が終わり、知り合いの家に駆け込んだことも。6月19日は有名な短編、「桜桃」にちなみ、桜桃忌。太宰 治が玉川上水に入水、発見された日を知己が偲んで名付けました。太宰ファンというわけではないですが、今でもこの日になると、心にさざ波が立つのを覚えます。

「桜桃」の冒頭に、「われ、山にむかいて、目を挙ぐ。一詩篇第121」が記されています。太宰 治は何を思い、この短い聖句をのみ短編の冒頭に記したのでしょうか。なぜ、冒頭の聖句に続く、第2節の「助けはどこからくるのか、助けは主の下から、天と地を造られた方のもとから」を記すことをしなかったのでしょうか。太宰 治が、山に向かって目を上げて、必死に神に助けを求めようとしていることを感じます。しかし、助けが神から来ることを信ずることができなかったのでしょうか。ある人は、「太宰 治は、自分を責める神を見出したけれど、自分を赦す神を見出すことをしなかった」のではないかと、言います。

出来ることならば、山に向かって目を上げて、救いの得られることを待ち望むものでありたいと願わずにはいられません。

並木 信一



6月19日は、桜桃忌

6月クラブの例会報告 小口 多津子 (書記)

6月第一例会

日時:2025年6月14日(土)18:00~20:00

場所:北野市民センター 担当C班

出席者:敬称略

卓話者 山口直樹ワイズ(東京武蔵野多摩クラブ・次期あずさ部部长)

メンバー 長谷川、小口、花輪、久保田(貞)、久保田(佐和)、望月、山本、西嶋、並木(信)、並木(雍子)、ひつじぐも 高橋(3年)、松田、黒澤、對馬(以上1年)



計15名

司会(C班 並木信一)

卓話 「ワイズメンズクラブとYMCAで得られたもの(学んだもの)」山口直樹氏

YMCAとの最初の出会いは、中1の時の夏のキャンプ「野尻学荘参加」2週間、男子のみのキャンプで、こんな面白い空間があるのか、夢心地の2週間だった。そこでワイズの人達とも触れ合った。

以後、目黒YMCAリーダー、東京YMCA職員、横浜Y、東京YMCAホテル専門学校などで、



予備校生の若者とふれあい。とちぎYMCAマイホームきよはらでターミナル時のお年寄りと家

族の問題にぶつかり、YMCAが関わるべき対象はどのような人なのかを知った。東京Y医療福祉専門学校への勤めで行政との関係も深く学んだという、山口さんの深いYMCAとワイズの関係。

卓話の後の質疑応答の時に、長谷川さんからの意見も貴重なものでした。

「YMCAの職員の方、リタイアされた方などが、あまりワイズに入って来られないのは何故か」。

報告事項:久保田会長代理から

- ① 先日6月7,8日の第28回東日本区大会(宇都宮)323名参加。参加者:並木(真)、久保田、長谷川、ユース事業 YIA 優秀賞を東京八王子クラブが受賞。

② 今後の予定:

*7月12日(土)キックオフ例会(B班)卓話者:東京YMCA 総主事 星野太郎氏

卓話「Tokyo YMCA Vision150」

*7月26日(土)あずさ部第1回評議会・ホスト東京サンライズ、会場:山手センター

*8月1~3日アジア太平洋地域大会(熊本大会)7月30~8月3日 アジア太平洋地域ユース大会(熊本)ひつじも岩崎さん4年生が参加。

東京YMCA 報告: 西嶋担当主事

・わくわくビレッジが盛況であること。ミャンマー地震支援募金が募金日延長(14日)にほか

スマイル:10,000円 6月誕生日はいません。

6月第二例会

日時:2025年6月28日(土)6:00~8:00

場所:北野事務所2F

出席者:(A)稲葉、長谷川、小口(B)花輪、望月、久保田、並木(真)(C)並木(信)、大久保、9名

「予定」

*7月12日(土)新年度長谷川会長キックオフ例会(B班)pm6:00~ 北野事務所2F

卓話:卓話:「Tokyo YMCA Vision 150」

卓話者:東京YMCA 総主事 星野太郎氏

同日 15:30~18:00 東日本区第1回役員会 並木真ユース事業主任出席 ZOOM オンライン

*7月26日(土)あずさ部第1回評議会

ホスト:東京サンライズクラブ、会場:山手センター

評議会:10:30~12:00 登録開始 10:00~

※評議会開始時に東京YMCA 高等学院トーンチャイムクラブの演奏。あずさの集い:12:30~15:00(昼食&懇親会)会場:中華三国志

*8月1日(金)~3日(日)アジア太平洋地域大会(熊本大会)久保田夫妻、並木真 3名参加。

(6/11現在)東日本区の参加者58名、西日本区188名、海外。(東から100名を希望、受け付中)

*7月30~8月3日 アジア太平洋地域ユース大会(AYC)熊本

東日本区から4名参加予定。・石巻広域クラブ・川上灯、仙台Yボランティアリーダー1名、宇都宮クラブ・チョン キョンウオン留学生、東京ひがし・金子凜太郎、

東京八王子・岩崎葵。西日本区から8名。台湾30名、他アジア10名の申し込み。

協議事項一

①2024年度クラブ会計決算(報告・会計 長谷川、決算報告承認 直前会長 花輪)

2025-2026年の予算案 決算と予算案は配布資料に基づき説明。

②9月例会 9/13日(土)卓話者・山口和彦ワイズ(東京町田コスモス) A班

③10月例会 10/11(土)卓話者として、AYC参加のひつじも岩崎 葵さんの報告会を予定。B班。

④11月例会 11/8(土)卓話者・後藤哲夫ワイズ(甲府21)。C班。

⑤8月直前会長感謝会・新旧会長引継ぎ式 8月9日(土)JR八王子駅そば「北海道」4:30開始

東京多摩スマイルクラブ(綿引会長)からの合同納涼例会としての希望を受けて、内容を先方へ打診中。

⑥プリテン発送の確認・大久保さんから提案。

現在のプリテン送り先は殆どがメール配信につき、郵送者は5名、ひつじもへも、山本編集長よりメール配信。IBC 台湾高雄ポートクラブは、並木真さんがトム・チャンにメール送信する。

⑦チャリティーコンサートの進捗状況・(花輪実行委員長)会場予約への手続き中。出演者は決定済み。

以上

卓話者 星野 太郎氏のプロフィール
<(公財)東京YMCA 代表理事・総主事>



1970年1月秋田県生まれ。明治学院大学文学部卒。学生時代はバンド活動と、教会や学生キリスト教団体での活動に明け暮れる。同じ教会の方からYMCAを紹介され1992年に東京

YMCA入職。以来、武蔵野センター、江東センター、カナダのYMCAキャンプ、国際奉仕センター、山中湖センターでの勤務を経て、2005年にYMCA主事認証を受ける。その後、前橋YMCA総主事、社会体育・保育専門学校事務局長、高尾の森わくわくビレッジ事務局長、そして財務部長、本部事務局長を経て2025年4月より(公財)東京YMCA代表理事・総主事に就任、現在に至る。ワイズメンズクラブは前橋クラブ、東京むかでクラブの担当主事を経て、現在東京ワイズメンズクラブのメンバー。同居の家族は、連れ合いと3人の子、そして5匹。

先月の例会ポイント (6月)

| | | | | |
|--------|------|--------|---|----------|
| 在籍 | 11名 | 切手 | 計 | 0g |
| メン | 8名 | 現金 | | 0円 |
| メーキャップ | 3名 | 累計 | | 0円 |
| 出席率 | 100% | スマイル | | 10,000円 |
| メネット | 2名 | 累計 | | 111,300円 |
| ゲスト | 0名 | オーグジョン | | 0円 |
| ビジター | 1名 | 累計 | | 0円 |
| ひつつじくも | 4名 | | | |

7月にご誕生されたメンバー

花輪 宗命さん 7月8日

稲葉 恵子さん 7月24日



奈良原 蕨里さんからバイオリニスト夫君の笹川 哲史さんのコンサートへのご案内
稲葉さん 小口さん 福田さん

30周年の思い出



2025年8月1日(金)～3日(日)

大会テーマ: For Greater Joy!

会場 大会: 熊本城ホール
晩餐会: ホテル日航熊本
登録費 45,000円



ホスト: ワイズメンズクラブ国際協会西日本区 協力: 同 東日本区



熊本城ホール



ホテル日航熊本



AYC(地域ユースコンボケーション)

7月30日(水)～8月3日(日)

会場: 熊本YMCA阿蘇キャンプ場



問い合わせ先
大会実行委員会事務局
ac2025kumamoto@gmail.com

第31回アジア太平洋地域大会とAYCの概要

第31回アジア太平洋地域大会は、8月1日から3日まで日本の熊本市にて開催されます。会場は熊本城ホールで熊本城を間近に見る熊本市の中心部にあるホールです。懇親会会場はホテル日航熊本です。この大会では7月から国際会長に就任した Edward Wong 会長とアジア太平洋地域会長になった田上正の就任式が行われます。基調講演は大野嘉宏元日本区理事で、ラオス名誉領事をされているワイズマンです。大野氏はラオスにYMCA ホテル専門学校を設立しようと数年前から努力してこられました。その努力に感銘をうけたご自身が所属する京都パレスクラブ、西日本区の有志が「ラオスにYMCAを！」会を結成し、東京YMCAとも協力して支援しています。ラオス国立大学の構内に来年にできることが決定し、今年の9月からは開校に向けた準備が始まります For Greater Joy! よかぜいワイズ! きなっせ熊本! 行こうぜ熊本!

アジア太平洋地域会長 第31回アジア太平洋地域大会
実行委員長 田上 正 熊本むさしクラブ

tanoue@bronze.ocn.ne.jp